

各 位

平成 23 年 3 月 17 日

会社名	株式会社 本山製作所
代表者名	代表取締役 親泊 利昭
問合せ先	執行役員 管理本部長 伊藤 光芳

平成 23 年 3 月 11 日に発生しました東北地方太平洋沖地震において、当社本社工場並びに従業員の家族の一部の方、住居が被災する事態になりました。

皆様方には大変なご心配をお掛けし、又、激励の電話・メール等を多数賜りまして、厚くお礼申し上げます。

大衡並びに社員の住居地区が停電であったこと並びに電話回線の制限で、十分な応対が出来ず、更なるご心配をお掛けしましたこと、深くお詫び申し上げます。

発生時におきましては、本社工場で勤務しておりました従業員には、一切の被災はありませんでした。遅くなりましたがご報告申し上げます。

3 月 14 日に出勤可能な社員が集まり、事務所・工場内の被災状況を確認いたしましたが、電気が復旧しておらず、安全のため確認作業で解散いたしました。

一昨日 3 月 15 日に本社工場に電気が復旧し、電話・FAX・ネットワークが復旧いたしました。

昨日より、事務所内の整理並びに工場内の設備被災状況の確認と修復の検討、製品及び仕掛品の被災状況とご注文いただいた物件の完成予想等に着手しております。

連日の報道にありますように、東北地方沿岸部においての被災状況並びに被災者状況が詳しく分かるようになり、この度の震災の余りの大きさに驚きが増すばかりでございます。

本社工場の復旧にはしばらく時間がかかるかと思いますが、取引先の皆様からの激励を糧にいたしまして、作業の安全確保並びに従業員の健康状態を守りながら、従業員一同、力をあわせて取り組んで参る所存でございます。

引き続き暖かいご支援をよろしくお願ひ申し上げます。

以上